

ねぎ

○越冬早取り苗の管理ポイント

- ・温度管理
徐々に気温が上がってきます。ハウス内の湿度を上げないように、朝はハウスを開けてモヤを抜いてください。

最低気温がマイナスと予想されない限り、トンネル被覆はしないでください。(日中も被覆すれば徒長の原因となります)

- ・水管理
培土が乾きにくくなっているため、灌水の間隔は培土の乾き具合をみて行います。
灌水は日中行き、温度が低下する夕方は避けましょう。

山うど

○伏せ込み床の温度管理

- ・2月下旬頃までは気温が上がらず、加温開始から収穫までの日数がかかってきますが、生長が遅いからといって無理に温度を上げることなく、適切な温度管理を行って下さい。(萌芽後は芽の位置の温度で15℃~17℃)
- ・一時的な極低温による凍障害防止のため、最低でも早朝

5℃以上を保つよう保温資材を重ね、凍害を回避するようにして下さい。

○ハウス内の温度管理

- ・2月中旬以降は日が差す日も徐々に多くなってくるため、ハウス内の温度にも気を付けて下さい。(ハウス内温度15℃目安)
極端に高温となる日の日中は寒冷紗等で遮光し、焼けの防止に努めて下さい。

農業所得向上を目指して、スナップエンドウ、まいたけ栽培をしてみませんか?

品名 スナップエンドウ

1. 栽培歴

栽培歴	1月			2月			3月			4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			目標 収量
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下				
春播き 夏どり																																		300kg /5 a			
夏播き 秋どり																																		200kg /5 a			

○播種 △仮植 ◎定植 □収穫

品名 自然まいたけ (露地)

1. 栽培歴

栽培歴	1月			2月			3月			4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			目標 収量
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下				
露地栽培 1年目																																		2000kg /10 a			
2年目																																					
3年目																																					

○播種 △仮植 ◎定植 □収穫

スナップエンドウは需要も高くまた、高収益で取り組みやすい作物として推奨している作物の1つです。また、自然まいたけは廃ブロックを使って栽培するもので、伏せこみの工夫によっては2回、3回と収穫することができます。廃ブロックはJAの菌茸部会に加入することにより安価に購入できます。

栽培を始めてみたい、もっと詳しく話を聞いてみたいという方は、下記の連絡先へお電話ください。



連絡先

能代地区 (営農企画課 55-0777、販売課 55-0778)
二ツ井地区 (二ツ井営農センター 73-5193)
藤里地区 (藤里営農センター 79-1644)

経営収支 (10a 当たり)

項目/品目		スナップエンドウ	自然まいたけ
収 益	10a 当たり収量 (kg)	600	2,000
	kg 単 価	1,100	500
	小 計 (A)	660,000	1,000,000
費 用	種 苗 費	30,000	160,000
	肥 料 費	40,000	0
	農 薬 費	50,000	0
	流 通 経 費	53,000	250,000
	そ の 他	200,000	200,000
小 計 (B)	373,000	610,000	
所 得 (A - B)	287,000	390,000	
労 働 時 間	463	200	
1 時 間 当 たり 所 得	620	1,950	

※スナップエンドウの経営費は、2年目以降資材部分で減少します。
また、自然まいたけの経営費は、2年目以降種苗費で減少します。